

平成29年度 福岡市民芸術祭参加

平成29年度 博多座「市民檜舞台の月」公演

主催：九州ミュージカル製作委員会

協力：JR九州



博多座



スーパーミュージカル

九州浪漫

~KYUSHU, ONE HEART!~

2017年 12/23 (土) SAT · 24 (日) SUN

〈開演 19:00〉 〈開演 13:00/18:00〉

博多座

【会場】 福岡市博多区下川端町2-1

協賛：きりしま創造舞台サポート会

【出演】 小郡音楽祭ミュージカルカンパニー・NPO法人きりしま創造舞台
つくしドリームミュージカル運営委員会・劇団ドリームカンパニー

【チケット料金】 A席：5,500円(税込) B席：4,500円(税込) C席：3,500円(税込)

後援：福岡市・公益財団法人福岡市文化芸術振興財団・福岡市教育委員会・福岡県・佐賀県・長崎県・宮崎県・鹿児島県・鹿児島県教育委員会
春日市・春日市教育委員会・大野城市・大野城市教育委員会・筑紫野市・筑紫野市教育委員会・太宰府市・太宰府市教育委員会
那珂川町・那珂川町教育委員会・小郡市・小郡市教育委員会・霧島市・霧島市教育委員会・福岡鹿児島県人会福岡南洲会
福岡圏霧島市ふるさと会・霧島市商工会議所・霧島市商工会・(公社)霧島市観光協会・太宰府天満宮・九州国立博物館を愛する会
(一社)つくし青年会議所・西日本新聞社・朝日新聞社・読売新聞社・産経新聞社・FBS福岡放送・TNCテレビ西日本
RKB毎日放送・cross fm・ケーブルステーション福岡・「九州の女」ネットワーク

九州沖縄から



一幕一場

〈高天原・神々の世界〉

ドライアイス

迫4号上手

迫4号下手

緞帳 ↑

(華やかなオーバーチュアが入る。後奏で、客電が消える。荘厳な曲調のM1『国生みの歌』の前奏で緞帳が上がる。舞台一面にドライアイスが溢れている。)

ドライアイスが極彩色に彩られ、神々が住む高天原が表現される。迫4号上手に白銀に輝く衣裳のイザナミノミコトが立っている。迫4号下手に黄金に輝く衣裳のイザナキノミコトが立っている。)

M1『国生みの歌』

イザナキ

アー アー アー アー 神が生まれる

イザナミ

アー アー アー アー 国が生まれる

混声

神が生まれ 国が生まれる

イザナキ

高天原の別天つ神(ことあまつかみ)よ その姿を現わし給え

イザナミ

高天原の別天つ神(ことあまつかみ)よ その声を聞かせ給え

(間奏。上手袖から、アメノミナカヌシノカミ、タカミムスビノカミ、カムムスビノカミ、ウマシアシカビヒコジノカミ、アメノトコタチノカミの五柱の神が登場する。)

イザナキ・イザナミ

天と地が分かれ 神々が住む高天原ができた

別天つ神

我らこそ 天地初めて起こりし時に 高天原になりませる神なり

イザナキ・イザナミ

高天原の神世七代(かみよななよ)の神々よ 出でよ

(舞台の各所から、十二柱の神々が登場する。)

迫4号の中央部 ↑

紗幕 ↓
底黒幕 ↓
映像 ↑

混声 高天原は神々の聖地 高天原は清く気高き場所 イザナキノミコトよ

イザナキ 我こそイザナキノミコト

混声 イザナミノミコトよ

イザナミ 我こそイザナミノミコト

混声 あの何もない下界に 大地を作れ

イザナキ・イザナミ 天の浮橋（あめのうきはし）からアメノヌボコを使い 下界に大地を作れ

畏まりました

（短い間奏。）

迫4号の中央部が上がる。迫上の大岩にアメノヌボコが置いてある。イザナキノミコトとイザナミノミコトは、アメノヌボコを手に取り二人で協力して国生みを始める。）

イザナキ あの何もない下界に （イザナミ） 大地を創りましょう

イザナキ 天の浮橋から （イザナミ） アメノヌボコを使い

神々の混声 下界に大地を創ろう

（雷鳴が轟き、照明が激しく変化する。紗幕が下りて、映像が出る。）

古事記にあるイザナキノミコトとイザナミノミコトによる国生みを映像化してある。泡のような地上から島々が誕生していく。

古事記による順番とは異なるが、以下の順番で日本列島が誕生する。

- ① 淡路島
- ② 四国
- ③ 本州
- ④ 壱岐
- ⑤ 対馬
- ⑥ 九州本土

九州本土の映像が大きく映し出されると、

スーパーミュージカル『九州浪漫』のタイトルが映し出される。

その後、紗幕に以下の文章が映る。）

紗幕の文章

古事記によると、

イザナキノミコトとイザナミノミコトは、神々が住む高天原と下界との中継点である天の浮橋から神具「アメノヌボコ」を使い、島々を生み、それが日本列島となった。

その後も、イザナキノミコトとイザナミノミコトは、海の神、風の神、木の神、山の神、野の神を誕生させた。

だが、イザナミノミコトが火の神を生んだ時、悲劇は起きた。

(迫4号上手で、イザナミノミコトが神々に抱きかかえられている。迫4号下手で、イザナキノミコトが泣き叫んでいる。舞台上には、多くの神々が溢れている。)

イザナキ

イザナミよ なくなるな 永久(とわ)に我の側に

イザナミ

イザナキよ ありがとう 我に悔いはない

イザナキ

大地を創った (イザナミ) 力を合わせて

イザナキ

神々を生んだ (イザナミ) 愛をこめて

イザナキ

イザナミよ なくなるな 永久(とわ)に我の側に

イザナミ

イザナキよ ありがとう この愛に悔いはない

(迫4号中央部が奈落に降りていく。)

イザナキ

(大絶叫して。) イザナミ! イザナミ!

(迫4号下手も舞台面に降りる。)

紗幕 ↑
底黒幕 ↑

迫4号中央部 ↓

迫4号下手 ↓

ドライアイス

迫4号中央部 ↑

迫4号上手 ↑

迫4号下手 ↑

神々の混声
イザナキ
神々の混声
イザナキ
神々の混声
イザナキ
神々の混声
イザナキ

イザナミノミコトは黄泉(よみ)の世界へ旅立った
生きる希望が消えた 我も消えたい
イザナキノミコトよ 宿命は変わらない だが運命は変わる
宿命は変わらない だが運命は変わる
希望を取り戻せ それが神の使命
神の使命
イザナキノミコトよ 禊(みそぎ)をするのだ 新たな神を生むのだ
我は国生みの神 イザナキノミコトなり
希望を生み出す イザナキノミコトなり

(間奏。)

イザナキノミコトの前に、**ドライアイスの川が広がる。**

イザナキノミコトは、その川に入り禊を行う。

イザナキノミコトが左目を洗うと、煌びやかな効果音が入り、

迫4号中央部からアマテラスオオミカミが登場する。

イザナキノミコトが右目を洗うと、穏やかな効果音が入り、

迫4号上手からツクヨミノミコトが登場する。

イザナキノミコトが鼻を洗うと、熱血的な効果音が入り、

迫4号下手からスサノオノミコトが登場する。

アマテラス

ツクヨミ

スサノオ

スサノオ

我こそはアマテラスオオミカミ (混声) 高天原を治める神

我はツクヨミノミコト (混声) 夜の世界を治める神

我が名はスサノオノミコト (混声) 大海原を治める神

うるせえ 海なんか治めるものか

我は黄泉の国へ行く (混声) 黄泉の世界へ 何故

母に会いたい イザナミノミコトに会いたい

(スサノオノミコトが大暴れする激しいソロダンスと群舞になる。)

母には会えない (スサノオ) 何故 会えない

父の教えだ

親父！おふくろに逢せてくれ！

駄目だ！

親父の分からずや！

(スサノオが再び大暴れする。各所で神々が傷つき倒れていく。

アマテラスの怒りが爆発する効果音が入る。)

アマテラス

神々

スサノオ

アマテラス

神々

スサノオ

ツクヨミ

神々

スサノオ

アマテラス

アマテラス・神々

スサノオ

高天原から出て行きなさい！下界へ落ちなさい！

下界へ落ちろ！

アマテラス姉ちゃん！下界なんか行きたくない！

いまさら、遅い！

遅い！

ツクヨミ兄ちゃん！助けてくれ！

アマテラスオオミカミ様のご命令だ。

ご命令！

そ、そんな！

頭を冷やしなさい！

下界の海で！

下界の海なんか行きたくない！

(音楽が高鳴り、照明が激しく変化する。紗幕と底黒幕が下りる。)

紗幕 ↓
底黒幕 ↓

〈紗幕前・国際空港〉

文字投影

紗幕に文字を投影

（紗幕に【現代 成田国際空港】の文字が投影される。雑踏音が入る。下手からテレビ局の佐多達、上手から記者の会山が走ってくる。）

佐多 よお、週刊ロマンの会山ちゃん！どうしたの、慌てて？

会山 アメルダ王女の記者会見は中止だ！アメルダ王女が消えちゃった！消えた？

藤田 世界中のアイドル、パルジア王国のアメルダ王女が？

野村 初めての来日で、日本中が盛り上がってるのに？

クルー1 会いたかったのに。

クルー2 楽しみだったのに。

会山 日本国政府も大騒ぎだ。もしもの事があつたら国際問題になる。

佐多 という事は…。

会山 （小声で。）報道規制が入る。

クルー達 報道規制！

会山 一般人への情報提供はご法度だ。

佐多 会山ちゃん、グッジョブ。（クルーに。）特ダネだ！プリンセスを捜せ！

クルー達 はい！

会山 おい、マル秘情報を教えてやったんだ！礼ぐらい言えよ！

佐多 サンキュー！飲みに行こうな！

会山 いつ？

佐多 今度！

会山 今度って、いつ？

佐多 今度！

会山 ふん、いつも口ばかり。さてと、特ダネだ！プリンセスを捜せ！

（佐多は、下手へ走る。暗転。紗幕に成田国際空港の文字が入る。）

〈国際空港・ロビー〉

紗幕 ↑
底黒幕 ↑

(M2『冒険の始まり』が入る。紗幕と底黒幕が上がる。
国際空港のロビーに大勢の外国人旅行者が溢れている。)

M2 『冒険の始まり』

混声

インターナショナル エアポート 世界の人と出会う場所

女声

インターナショナル エアポート 人間ドラマの交差点

男声

アメリカへ旅立つ人

女声

アメリカへ帰る人

男声

アラブでお仕事

混声

インターナショナル エアポート 世界の人と出会う場所

インターナショナル エアポート 人間ドラマの交差点

(間奏。群舞になる。)

下手袖から、パルジア王国のアメルダ王女が逃げるように出てくる。

下手袖から、アメルダ王女を追いかけて怪しい一団が出てくる。

アメルダ王女は彼等から逃げるように小さくなって動き回る。

アメルダ王女が医師の有栖川乙女(50歳)とぶつかりそうになる。

二人の歌での会話になる。)

アメルダ

助けて

乙女

どうしたの

アメルダ

追われてる 助けて

乙女

任せて

(乙女は、自分のコートを脱いでアメルダに着せる。自分の帽子もアメルダに被らせる。)

上手花道にアメルダ王女の担当医師である五十嵐寛太(50歳)が、スーツケースをもって登場して歌う。)

寛太
あれから三十年 ただいま日本

(寛太は、本舞台へ歩き出す。乙女とアメルダの歌になる。)

乙女
付いてきて (アメルダ) 分かりました

(乙女とアメルダは、上手に向かって歩き出す。)

以下の歌で、乙女とアメルダは寛太と舞台上ですれ違う。)

寛太
ただいま 祖国よ

胸を張って

胸が震える

離れないで

離れたくない

ビクビクしない

ドキドキする

急いで

急ごう

旅行者達・混声

インターナショナル エアポート 世界の人と出会う場所
インターナショナル エアポート 人間ドラマの交差点

(乙女とアメルダは上手花道、寛太は下手花道での芝居になる。)

乙女・台詞

もう大丈夫。

アメルダ・台詞

貴女の行先は、何処ですか？

乙女・台詞

九州よ。

アメルダ・台詞

九州！連れて行ってください！九州に！

乙女・台詞

ええー！

アメルダ・台詞

私は、九州に行くために来日しました。

(下手花道で、寛太の独り芝居になる。)

寛太・台詞

飛行機から富士山を見下ろして、やがて関門海峡を過ぎる。

乙女・台詞

福岡まではご一緒しましょう。

アメルダ・台詞

ありがとう！

寛太・台詞

待ってるよ！

乙女・台詞

行きましょう！

寛太・乙女・アメルダ

九州！

旅行者達・混声

インターナショナル エアポート 世界の人と出会う場所

インターナショナル エアポート 人間ドラマの交差点

(乙女とアメルダ、寛太は退場する。)

ガガル達が、**迫4号**に立っている。

旅行者達はガガル達を見て怯えて、上手、下手に走り去る。(

ガガル達が**迫**から下りて**舞台目**に進むと、**中黒幕**が下りる。)

中黒幕
↓

迫4号
↑

〈中黒幕前〉

(M3 『黒い影』が入る。
ガガル達は、アメルダの父・マリオブ国王に反対する一派の刺客である。)

M3 『黒い影』

混声

王女は何処だ 王女を捜せ
王女をさらえ 王女を消し去れ
パルジア国に革命を起こせ
パルジア国を我らのものに

(間奏。芝居が入る。)

ガガル

情報はないか!

ベナ

飛行機に乗りました。

ガガル

行先は?

メラ

九州。

ガガル

九州?

ロイド

女と一緒に。

ガガル

何者だ?

ロザ

日本人。

ルク

派手。

ミゼ

金髪。

一同

日本人で派手な金髪。

ガガル

敵か? 味方か?

ビガー

敵かも。

一同

(頷いて。) うん。

ハンナ

味方かも。

紗幕 ↓
底黒幕 ↓

一同 (頷いて。) うん。

ガガル どっち!

一同 さあ?

ガガル 行くぞ!

一同 何処へ?

ガガル 九州。

一同 ヤッター!

ベナ 九州と言えば!

メラ 温泉が多い!

ロイド 食べ物が美味しい!

ロザ 自然が豊か!

ルク 人情が厚い!

ミゼ 美人が多い!

一同 おお!

ビガー イケメンも多い!

一同 おお!

ハンナ 醤油が甘い!

一同 えっ。

(歌になる。)

混声 王女を探せ 王女を消し去れ

ガガル 温泉入ろう 美味しい物食べよう

ガガル 楽しみ。

(音楽がピタッと終わる。照明はカットアウト。)

五場

〈錦江湾・船の上〉

紗幕 ↑
底黒幕 ↑

船セツト
波布

暗転幕・文章

安政5年（1858年）11月16日

薩摩藩 錦江湾 竜ヶ水沖

（夜。波の音が入る。紗幕に、以下の文章が写される。）

（中割幕が上がると西郷吉之助と僧・月照が船から海を見つめている。満月が輝き、船の前には夜の海が広がっている。）

西郷 月照どん、薩摩藩の酷い仕打ちをお許しください。

月照 西郷はんは、幕府から私を命懸けで匿ってくれました。感謝しています。薩摩藩の恩人である月照どんを幕府に差し出すことなど出来もはん！

西郷 幕府の大老・井伊直弼は、幕府に逆らう者を弾圧しています。長州藩の吉田松陰殿、福井藩の橋本左内殿にも幕府の手が…。

月照 あんお二人まで…。

西郷 天は、何をお考えなのでしょう？

月照 天のお考えは分かりもはん。じゃっどん、オイは覚悟はできております。

（M4『辞世の歌』が入る。）

M4 『辞世の歌』

西郷 この世に生まれて三十年

月照 清水寺で修行の三十年

西郷 明日の朝日は見れずとも

月照 満月の中に消えていく

二人 大君の ためにはなにか

西郷 この命を

惜しからむ 薩摩の瀬戸に 身は沈むとも

（月照）この御心を

西郷
二人

この国のために (月照) 人々のために
捧げたかった だが 願い叶わず 無念 無念 無念
大君の ためにはなにか 惜しからむ 薩摩の瀬戸に 身は沈むとも
薩摩の瀬戸に 身は沈むとも

月照・台詞
西郷・台詞

西郷はん、いざ天命を…。
(領いて。) 西郷吉之助…、三十年の人生、幕切れでござす！

(M4が終わる。西郷と月照は、船の上から海へ飛び込む。
アマテラスとスサノオの会話が入る。不思議な明かりが舞台を包む。)

スサノオ録音
アマテラス録音
スサノオ録音

アマテラス姉ちゃん！勘弁してくれ！
頭を冷やしなさい！下界の海で！
下界の海なんか行きたくない！

(大きな輝く光が上空から海に落下する。夜の海に閃光が広がる。
M5『起死回生』が入る。
フライングでアマテラスとツクヨミが登場する。迫5号が上がる。
怒り狂ったスサノオが、荒々しく海の中から姿を現す。)

M5『起死回生』

スサノオ
アマテラス
ツクヨミ
スサノオ

ウオ 海が荒れる
荒れる海は そなたの心
心が鎮まれば 海も鎮まる
鎮まるものか 荒れ狂うのみ

フライング
迫5号 ↑

(スサノオのソロダンスからアマテラスとツクヨミとのダンスでの争いに発展する。)

アマテラス・台詞
ツクヨミ・台詞

スサノオ！心を入れ替えて、誰かの役に立つ生き方をしなさい！
月の精霊よ！

(ツクヨミがアクシオンを起こすと月の形と色が変化していく。
海の精霊達が西郷吉之助を海の中から導き出す。月の精霊が登場して
群舞になる。西郷は夢遊病者のように群舞に加わる。
スサノオは、海の精霊達と月の精霊達に手足の自由を奪われる。)

アマテラス

この男は、海に身を投げた人間。

スサノオ

弱い奴だ。

アマテラス

弱いから死ぬのか？

スサノオ

そうだ！

アマテラス

：ならば、その証を立てよ。

スサノオ

どうやって？

アマテラス

この男と共に生きてみよ！ツクヨミ！

ツクヨミ

はい、アマテラスオオミカミ様！

スサノオ

止めろ！

アマテラス

太陽よ！

ツクヨミ

月よ！

スサノオ

止めろ！

アマテラス・ツクヨミ

(西郷を指して。) この男の命を蘇らせ給え！

紗幕 ↓
底黒幕 ↓

(太陽と月が同時に現れて輝きだす。西郷とスサノオが光に包まれる。西郷に気が蘇り、スサノオと西郷の心と体が入れ替わる。西郷の体にスサノオの心が、スサノオの体に西郷の心が入る。西郷とスサノオは、お互いの異変に気付き驚愕する。アマテラスとツクヨミ、海と月の精霊達は退場する。静寂が訪れる。紗幕と底黒幕が下りる。)

西郷 我が、あそこに…。
スサノオ オイが、あつここに…。
西郷 この体は！
スサノオ この体は！
二人 誰？

(西郷とスサノオは歩みより、お互いをじっくりと観察する。)

西郷 心と体が入れ替わった？
スサノオ そげな事があつもんか！
西郷 アマテラス姉ちゃん！謝るから元に返してくれ！
スサノオ オイは生きたる…。月照どん…。オイは死ねんかった、情けなか！
西郷 おい！男！
スサノオ なんね？
西郷 名を名乗れ！
スサノオ 西郷吉之助、死んだつもりが…、生きている。(ため息をつく。)
西郷 ため息をつくな！我は、そんなに弱くない！
スサノオ おまんさあは、誰？
西郷 スサノオノミコトである！

紗幕に投影

紗幕 ↑

底黒幕 ↑

スサノオ
はあ？

西郷
スサノオノミコトである！頭が高い！

スサノオ
おまんさあは…、アホ？

西郷
無礼者！我は神ぞ！

スサノオ
神様、オイ達は、これからどうなるのでござすか？

西郷
それは…、神様だけが知っている。

スサノオ
（スサノオを指して。）神様だよ、教えて。

西郷
…。

スサノオ
やっぱい、神様じゃなか。神様なら答えられる。

西郷
答えてやるよ！いや、答えるよりも、神である証を見せてやる。

スサノオ
どんな？

西郷
た、たとえば…、行きたい時代、行きたい場所に連れて行く。どうだ？

スサノオ
じゃったら、今から百年後、いや五十年後、いやもうちょっと先の

百六十年後の時代へ連れ行っくいやったもんせ。

西郷
よし、行きたい場所は？

スサノオ
薩摩。いや、九州！

西郷
九州？

スサノオ
筑前、筑後、肥前、肥後、豊前、豊後、日向、大隅、そして薩摩。

西郷
九州は一つ！

西郷
決まりだ！行くぞ、百六十年後の！

西郷・スサノオ
九州！

（効果音が入り、タイムスリップが起こる。

紗幕に「現代・博多駅」の文字が投影される。

舞台は、現代の博多駅に転換される。）

六場

〈現代・博多駅〉

迫3号 ↑

迫4号 ↑

懸垂幕 (新たな人生にめぐり逢う、旅。)

(博多駅の賑わいから電車の出発を知らせるアナウンスが入る。
M6『AROUND THE KYUSHU!』が入る。
舞台は、旅行者、ビジネスマン、OL、学生、子供など大勢の人々が
行き交っている。)

M6『AROUND THE KYUSHU!』

混声A・B

HAPPY DAY

HAPPY NIGHT

昼も夜もシアワセな九州

HAPPY DAY

HAPPY NIGHT

僕も君もシアワセな九州

混声A

混声B

九州人の特徴は熱しやすくて冷めやすい
いいえ そんな事はありません

九州人は情が厚くて努力家です

九州島の位置は日本列島の端っこ

いいえ そんな事はありません

九州島は大陸との玄関口です

混声A・B

九州に誇りを持つ

九州を愛そう

九州は我らの故郷

九州はひとつ

HAPPY DAY

HAPPY NIGHT

昼も夜もシアワセな九州

HAPPY DAY

HAPPY NIGHT

僕も君もシアワセな九州

(間奏。群舞になる。)

群舞から有栖川乙女とアメルダ王女が抜け出して来る。

乙女とアメルダは別れの挨拶を交わし、違う方向へ歩き出す。

アメルダは、下手袖に退場する。

南城幸市(45歳)と長男の秀人(13歳)・次男の賢人(10歳)、

真島遥(28歳)が群舞に参加せずに、舞台に佇んでいる。

秀人が車椅子の賢人の世話をしている。幸市は周りの人を眺めている。

真島遥は、淋しそうな表情をしている。

上手袖から五十嵐寛太が息を切らせて登場する。

舞台中央に、クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」のクルーの

日向聖志、玉井真輔、沖本直美、林美郷、重田優美が登場する。

その後には、「ななつ星」に乗車する着飾った人々が付いてくる。

有栖川乙女と五十嵐寛太も乗客に加わる。再び歌になる。)

乗客

博多駅からクルーズトレインに乗る (クルー) ななつ星 in 九州
夢に見た銀河鉄道 (クルー) ななつ星 in 九州

最高の想い出をつくろう

AROUND THE KYUSHU クルーズトレイン ななつ星

AROUND THE KYUSHU 新たな人生にめぐり逢う旅

混声

(M6が終わる。舞台上は、パントマイムの芝居になる。)

五十嵐寛太が、携帯電話に出る。)

はい、五十嵐です。

寛太

(下手前から、アメルダが電話で話しながら登場する。)

アメルダ

寛太！

寛太

王女様！外務大臣から連絡がきました。大騒ぎになっていますよ。

アメルダ

：ごめんなさい。

寛太

今、どちらに？

アメルダ

博多駅。

寛太

博多駅！

アメルダ

寛太が悪いのよ。寛太が、九州は最高だ！って、いつも話してたから。

寛太

今、どちらに？

アメルダ

筑紫口って所。寛太は、何処？

寛太

私は、クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」に乗って九州一周の旅に出かけるところです。

アメルダ

私も行きたい！

寛太

とにかく、お迎えに上がります。そこを動かないで下さい。

アメルダ

はい…。

（寛太は、人ごみを抜けてアメルダの方へ走っていく。

下手奥から、アメルダを追う一味が姿を現す。

一味のメンバー達は、何かの匂いをかぐようにうっとりしている。）

（寛太は、人ごみを抜けてアメルダの方へ走っていく。

下手奥から、アメルダを追う一味が姿を現す。

一味のメンバー達は、何かの匂いをかぐようにうっとりしている。）

ガガル

ここが、博多駅。良い匂いがする。

ベナ・メナ・ロイド・ロザ

焼きたてのクロワッサン！

ルク・ミゼ・ビガー・ハンナ

出来立ての豚骨ラーメン！

一同

腹減った！何か食べたい！

ベナ

福岡のもつ鍋！

メナ

佐賀のイカ焼売！

ロイド

長崎のちゃんぽん！

大分のから揚げ！

宮崎のチキン南蛮！

熊本の馬刺し！

鹿児島黒豚！

よし！アメルダ王女を捕まえたら、九州の美味しいもん食べ放題！

本当！

私は嘘と尻餅はつかない。

…。

あっ！王女だ！

何処？

あそこ！

(アメルダを発見して。) ビンゴ！

連れ去れ。

はい！いただきます！

(ガガル達がアメルダに忍び寄る。

寛太がアメルダに声をかける。アメルダは大喜びする。

ガガル達がアメルダに接近しようとした瞬間に、不思議な効果音が入り、照明が大きく変化する。舞台上の人々の動きが止まる。

西郷とスサノオの声が入る。)

もうすぐ着くぞ！

何処に？

百六十年後の九州だ！

九州の何処？

一番賑やかな場所だ！

ロザ

ルク

ミゼ

ハンナ

ガガル

一同

ガガル

一同

ビガー

一同

ビガー

一同

ガガル

一同

西郷

スサノオ

西郷

スサノオ

西郷

フライング
迫5号 ↑

中割幕
⇒

(舞台上空に、フライングでスサノオと西郷が現れる。

迫5号が上がる。迫5号の上にスサノオと西郷が乗る。

スサノオと西郷は、動きが止まっている人々を通り抜けながら
会話する。)

何処じゃるか？

おかしな恰好の連中だ。

(スサノオが、クルーが持っている「ななつ星」のパンフレットを取る。)

新たな人生にめぐり逢う、旅。クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」。

何だ、それは？

九州を周る未来の乗り物かも？

決めた！それに乗って九州を旅する！

オイ達だけで旅するのでごわすか？

この時代の人間も連れて行こう。

なら、こんしとあんしとあんしとあんしたっで良か。

(スサノオは、「ななつ星」のクルー・日向聖志、玉井真輔、沖本直美、

林美郷、重田優美と有栖川乙女、南城幸市と秀人・賢人の兄弟、

真島遙、五十嵐寛太とアメルダ王女を選ぶ。

異空間を移動する効果音が入って、中割幕が閉まる。

スサノオと西郷は、中割幕の奥に退場する。)

何が起きたの！

ここは何処だ！

沖本
玉井

日向
クルー達

まずはお客様の安全確保！
はい！

(人々はパニック状態になる。乙女が、アメルダに気付き声をかける。)

乙女

(サングラスを掛けている。) また逢ったわね。

アメルダ

先ほどは有り難うございました。

寛太

(アメルダに。) お知り合いですか？

アメルダ

この方に九州まで連れて来ていただきました。

寛太

(乙女に。) お世話になりました。でも、余計な事でした。

乙女

余計な事？

アメルダ

(寛太に。) この方は、私の恩人です。無礼は許しません。

寛太

申し訳ございません。

乙女

貴方は、この子の何なの？

寛太

主治医です。

乙女

ドクター？

寛太

はい。

乙女

私もドクターです。(サングラスを外す。)

寛太・乙女

あっ！まさか！

寛太

乙女？

乙女

寛太？

アメルダ

お知り合い？

寛太

学生時代の同級生です。

乙女

噂では、パルジア王国の国王の主治医になったって…。

寛太

ああ。

乙女

じゃ、この子は！

中割幕 ⇅

「ななつ星」が登場

寛太 パルジア王国のアメルダ王女。

一同 アメルダ王女！

乙女 やっぱり、似ている気がしてた。

寛太 王女が世話になった。(胸を張って。) 礼を言う。

乙女 礼を言う人が胸を張る？

寛太 礼は形じゃない、心だ。

乙女 心が入ってるように聞こえない。

寛太 感性が鈍いからだ。だいたい、その恰好、サーカスのピエロが旅行に行くのかと思ったよ。

乙女 (皮肉で。) あら、そんなに楽しそうで華やか？そちらは、地味ね。

寛太 男の哀愁だ？

乙女 男の加齢臭でしょ。

寛太 口が達者だ。

乙女 言わなきゃ損。

寛太 素直じゃない。

乙女 男らしくない。

二人 ほっとけ！

一同 (感嘆して、拍手する。) おお〜！息がピッタリ。

乙女 とんでもない！

寛太 三十年ぶりの再会です。

一同 三十年ぶりの再会で、あの会話。すごい！

(効果音が入り、中割幕が開く。光と共に「ななつ星」が登場する。西郷とスサノオが、ななつ星に乗っている。)

クルー達

「ななつ星 in 九州」だ！

西郷 待たせたな！

現代人達 誰？

西郷 スサノオノミコトである！

玉井 スサノオノミコトと言うよりは…。

現代人 西郷隆盛！

西郷 だから、体は西郷だが、中身はスサノオノミコト！

スサノオ はよ、九州の旅に行こう！

西郷 おう！

スサノオ おまんさあ達も乗って！

日向 待ってください！それは「ななつ星 in 九州」ですよ？

西郷・スサノオ じゃつど。

日向 だったら、クルーは私達です。

玉井 「ななつ星 in 九州」の運行は、私達の責任です。

沖本 お客様をご案内するのは私達の任務です。

林 私達は、お客様の安全を守る義務があります。

重田 お客様に快適にお過ごしいただくのが、私達の使命です。

日向 今が夢でないなら、「ななつ星」を運行するのは！

クルー (ポーズを決めて。) 私達です！

スサノオ (気軽に。) よかど。その方が助かる。さあ、どうぞ。

クルー は、はい！

日向 皆様、JR九州クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」に

遥 ご乗車くださいませ！

西郷 何処ですか、行先は？

一同 九州の歴史上の人物に時空を超えて逢いに行くというのは、どうだ？

賢人 ええ！
そんな事が出来るの？

西郷 我を誰だと思う。

一同 西郷さん！

西郷 違う！スサノオノミコト！

スサノオ 賢人（秀人と賢人に近付き。）運命を拓くのは自分の中にある力じゃいげな。自分の中にある力…。

賢人 賢人、乗ろう！

秀人 乗りたい。

秀人 良いよね、父さん？

幸市 うん。（酒をスキットルから飲む。）

沖本 ご乗車の方は、お名前をお知らせください。

林 お許しいただける方は、ご職業もお願いいたします。

重田 宜しければ年齢も。

秀人 南条秀人、13歳、中学一年生。弟です。

賢人 南条賢人、10歳、小学校四年生です。

幸市 父の南城幸市、45歳。パン職人です、元。

遥 真島遥、28歳。看護師。

アメルダ アメルダ・ハンプシャーナ、十七歳。職業は…。

クルー達 王女様。

アメルダ はい。（寛太に。）一緒に行きましょう。

寛太 お供いたします。五十嵐寛太、50歳。職業は医師。

乙女 有栖川乙女、職業は医師。年齢は…、20歳！

寛太 同級生です。

乙女 シッ！

（全員が乗り込む。）

紗幕



日向
クルー
皆様、JR九州クルーズトレイン「ななつ星」にご乗車くださいませ！
誠に有り難うございます！

日向
皆様の旅のお供をいたしますのは、私、日向聖志と。

玉井
玉井真輔。

沖本
沖本直美。

林
林美郷。

重田
重田優美。

日向
以上のクルーで！

クルー達
(ポーズを決めて。) 務めさせていただきます！

日向
では、クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」！

一同
出発進行！

(M7『AROUND THE KYUSHU!』(リプレイス)が入る。
反国王派の追手であるガガル達が忍び込み「ななつ星」に乗り込む。)

M7『AROUND THE KYUSHU!』(リプレイス)

混声

AROUND THE KYUSHU クルーズトレイン ななつ星

AROUND THE KYUSHU 新たな人生にめぐり逢う旅

AROUND THE KYUSHU クルーズトレイン ななつ星

AROUND THE KYUSHU 新たな人生にめぐり逢う旅

(M7が終わる。紗幕が下りる。)

七場

〈弥生時代A・暗転幕前〉

祭殿セツト

〈弥生時代B・邪馬台国〉

紗幕 ↑

フカヒ

(下手袖から、邪馬台国から魏への使者・フカヒが登場する。
フカヒは途中で倒れ掛かりながらも、自らを奮起させるように歌う。)
邪馬台国は我らが守る…、敵は数多あれど 仲間の命は、我らが守る…。
ひ、卑弥呼様…、まもなく帰ります、邪馬台国に、邪馬台国に…。

(フカヒは疲れた体を叱咤して上手袖に退場する。)

(風の音から銅鐸の音が鳴り響く。M8『邪馬台国』が入る。
紗幕が上がる。舞台中央奥に祭殿がある。)

鳥装の格好をした六人が各所から登場して群舞になる。
群舞が終わると、少女たちが登場して花を摘みながら歌う。
やがて、会場と舞台の各所から弥生人が登場して舞台上に溢れる。)

M8『邪馬台国』

サラ・ユイ
ハタ・ラナ
ナリ・マユ
ヤサ・ユラ
混声

春は命が芽生えだし 花の香りがクニを包む
夏は稲穂が風に揺れ 清い幸せクニに広がる
秋は収穫笑顔溢れ 永久に命の繋がり願う
冬は冷たい風に耐え 雪の向こうに春を待つ
ここは弥生のクニ 卑弥呼様が治める邪馬台国

(アップテンポに転調する。
上手袖、下手袖、客席から邪馬台国の兵士が登場する。)

兵士達

邪馬台国は我らが守る

敵は数多(あまた)あれど 仲間の命は 我らが守る

サラ・ハタ・ナリ・ヤサ

卑弥呼様はお告げになる このクニの明日を

卑弥呼様は祈って下さる このクニの安らぎを

混声

卑弥呼様 我らの女王 我らの守り神

(祭壇の奥から、卑弥呼の弟・ホヒコが登場する。)

ホヒコ・台詞

卑弥呼様の御成り!

(人々は、その場にひれ伏す。祭壇の奥から卑弥呼が登場する。)

卑弥呼

邪馬台国に安らぎを

混声

卑弥呼様

卑弥呼

この世は正しく生きる者のためにある

あの世は誠実に生きた者のためにある

愛する民よ 共に進もう

(M8が終わる。下手から、魏への使者・フカヒ達が帰ってくる。)

民・ヤヒ

帰ってこられた! フカヒ様がお戻りになった!

(民衆は、大喝采をもってフカヒ達を迎え入れる。)

フカヒ

卑弥呼様! 魏の国より、ただいま戻りました!

一同

(大歓声を上げる。)

卑弥呼

フカヒ、長旅、ご苦労であった。

フカヒ はい！
ホヒコ それで、魏の国王の返事は？
フカヒ これを。

(フカヒは、金色の箱をホヒコに渡す。ホヒコが箱を開ける。)

卑弥呼・ホヒコ 金印。

一同 金印！

フカヒ 親魏倭王と彫ってあります。魏の国王は、卑弥呼様を倭国の王とお認め
くださいました！

一同 (大歓声が上がります。)

ホヒコ 金印があれば、誰も我らに攻め入っては来ぬ！

フカヒ 平和に暮らせる！

一同 (大歓声が上がります。) おお！

(M9『邪馬台国』(リプレイス)が入る。大宴会が始まる。)

M9『邪馬台国』(リプレイス)

混声

この世は正しく生きる者のためにある
あの世は誠実に生きた者のためにある
愛する民よ 共に進もう

(M9の途中から、「ななつ星」の走行音が入る。)

民・ソナ

何の音！

民・カユ
民・ユン
民・コザ
民・サイ
民・ライ
民・コオ
民・マカ
一同

何かが近付いてくる！
そ、空が割れた！
何だ、あれは！
こっちに来るぞ！
化け物だ！
逃げろ！
助けて！
(悲鳴を上げて。) うあ！

(効果音が高まり、ストロボの照明が激しく変化する。短い暗転。
「ななつ星」が停車する音が入る。

下手花道から、西郷とスサノオが現れる。現代人達も登場する。)

西郷
弥生人
西郷
弥生人
スサノオ
ホヒコ

待たせたな！
誰？
スサノオノミコトである！
はあ？
反応が薄い。
敵だ！

(邪馬台国の兵士達が、スサノオ、西郷、現代人達を取り囲む。)

スサノオ
玉井
沖本
アキ

敵じゃなか！
(怯えながらも大声で。) ここは、何処ですか！
教えてください！
邪馬台国だよ。

トラベラー

邪馬台国！

トキ

卑弥呼様のクニ。

トラベラー

卑弥呼様！

ナキ

(卑弥呼を指して。) ほらっ、卑弥呼様。

日本の現代人

(卑弥呼を見て。) ご本人？

アキ・トキ・ナキ

うん！

寛太

卑弥呼がいるってことは弥生時代だ。

乙女

邪馬台国は、九州にあったのね。

アメルダ

あの女性は、何者？

沖本

邪馬台国の女王・卑弥呼です。

アメルダ

女王・卑弥呼…。(卑弥呼の前に進み出る。)

寛太

王女様！

現代人

危ない！

アメルダ

女王様、初めまして。私は、パルジア王国の王女・アメルダと申します。

ユン

パ、パル…？

ミナ

ア、アメ…？

サヨ

聞いた事ない。

タオ

何処の人？

アメルダ

(にっこりと笑って。) 安心して、敵ではありません。

ユン・ミナ・サヨ・タオ

はい。

アメルダ

女王様、お教えてください。

卑弥呼

何を？

アメルダ

国を治めるとは、どういう事ですか？私の祖国では、父である国王に

反発する者がいます。どうすれば、父が正しい事を理解させられますか？

正義は、立場によって変わる。己の正義を振りかざすだけでは、

真の正義とは言えない。

卑弥呼

アメルダ
卑弥呼

では、どうすれば？

遠くを見るのだ。遠くとは未来の事。未来を見れば、やるべき行いが見える。邪馬台国は周りの国々と戦う危険がある。私は女王として、邪馬台国を守る使命がある。

アメルダ

守る使命…。

卑弥呼様は魏の国へ使者を出された。それは、魏の後ろ盾が欲しいからではない。魏との友好関係が、邪馬台国に攻め込もうとする力を抑えるからだ。

アメルダ

戦いの抑止力ですね。

弥生人

そうです。

卑弥呼

邪馬台国は平和を愛するクニ。我等は、この真実を他の国に広げなければならぬ。(祈祷を唱える。)

シャルルデ、ココナ、マンジャヤイ、ナーハーラ！シャルルデ、ココナ、マンジャヤイ、ナーハーラ！

(卑弥呼が、祈祷を唱えると雷鳴が轟く。トラベラーが仰天する。)

上手花道に、雷に驚いたガガル達が登場する。

西郷

ひよっとして神様？

卑弥呼

私は神ではないが、自然界の生命達と話ができる。自然界の生命達は、この者達を敵ではないと申しておる。しかも、この中に本物の神様がいらっしやるとも…。

弥生人

神様は、どなた？

(西郷が、胸を張って前に進み出る。)

中黒幕



西郷

我こそ、スサノオノミコトである！

弥生人

(凝視して。) 違う。神様は、どなた！ (スサノオに近付き。) 神様だ！

スサノオ

えっ、いや、オイは…ちごど。オイは、西郷吉之助でござす。

兵士・ヨツシー

ござす？

兵士1

ござす？

兵士2

ござす？

兵士3

こわす？

兵士・マーシー

こわして創る。

弥生人

創る方こそ、神様！

卑弥呼

神様を歓迎するのだ！

弥生人

おお！

(M10『神との祝宴』が入る。)

M10『神との祝宴』

混声

ツアイツアイヤー

ツアイツアイヤー

ツアイツアイヤー

※歌詞は、ツアイツアイヤー ツアイツアイヤー ツアイツアイヤー ツアイツアイヤー

のみである。弥生人の群舞から、現代人が参加しての群舞に発展する。やがて、銅鑼の音が鳴り響き、タイムスリップの効果音が入る。タイムスリップの照明が入り、スサノオと西郷、現代人達は舞台前に移動する。**中黒幕が下りる。**

〈中黒幕前・不思議な空間〉

(西郷とスサノオだけが立っている。

トラベラーは、時流に放り出された体勢で倒れ込んでいる。)

卑弥呼に会っちゃった。

サインをもらえば良かった。

卑弥呼の時代は、まだ文字がないんだ。

文字がないから、日本には邪馬台国の記録が残っていないのね。

歴史の浪漫ですね。地球の長い歴史から見れば人の命は一粒の砂の様…。

例え一粒の砂であろうと、大切な命です。

(泣きながら。) 怖い…、僕、死ぬのが怖い…。

大丈夫、賢人を死なせたりしない！

お兄ちゃん！

…お兄ちゃんが、きっと助ける。

(賢人を労わりながら。) 息子は同じ病気です、王女様と。

えっ！

息子は、王女様が心の支えなのです。

私が？

はい。王女様は、病気を克服なさいました。息子は、そのニュースを

見て「僕もアメルダ王女様のように頑張る！」と…。

(泣く。)

王女様は、何故、博多駅にいらっしやたのですか？

九州に来たかったからです。ドクター五十嵐は、私の病気を治してくだ

さいました。ドクター五十嵐は、いつも九州の素晴らしさを話してくれ

ました。その話を聞かされた時に、私は九州に行ってみようという気持ち

が大きくなりました。九州に行きたい！その気持ちに私に手術を受ける

勇気と生きる希望を与えてくれたのです。有り難う、寛太。

乙女
沖本・林
玉井
重田
アメルダ
寛太
賢人
秀人
賢人
秀人
幸市
一同
幸市
アメルダ
幸市
賢人
日向
アメルダ

寛太
遙

光栄です。

(笑って。) 王女様は良いわね。優秀なドクターに手術してもらえて…。一般人はそうはいかない。王女様、手術費用から入院費用、その他で、どれくらいお金がかかるかご存知ですか？

寛太

お金の問題ではない。

遙

では、貴方は賢人君の手術を無料でやりますか？

寛太

それは…。

遙

人は、何故、不平等なのですか…？恵まれない環境で生まれた人間は、

恵まれない環境で育ち、苦しい生活を送り、そして絶望して死んでいく。

スサノオ

オイは…、海に身投げしました。不条理な世の中に嫌気がさして海に

身を投げました。

玉井

やっぱり西郷さんも…。

沖本

西郷さんは、僧・月照と錦江湾で…。

林

西郷さんだけが助かって、僧・月照は…。

スサノオ

ああ！月照どん！オイは、おまんさあと死にたかった！

西郷

命が助かったのは、生きる理由があるからだ！

スサノオ

オイには、生きる理由が分からん！

西郷

だったら、見せてやる！人の命が、どれだけ大切なのか！生きてくても

生きられなかった者が、どれだけ多くいたかを！「ななつ星」！出番だ！

目的地は、中世の北部九州が戦場となった南北朝時代！

中黒幕

↑

山遠見

↓

(ななつ星の警笛が聞こえる。中黒幕が上がる。)

〈南北朝時代〉

迫4号 ↑

中割幕 ⇄

迫4号に階段セット

(法螺貝が鳴り、騎馬、合戦の音が入る。M11『南北朝時代』が入る。会場内の各所から、逃げ惑う民衆が登場する。)

M11『南北朝時代』

混声

助けて 誰か助けて 強欲な人間が 今日も戦を繰り返す
犠牲になるのは弱い人々 来る日も来る日も逃げ惑う
もう耐えられない こんな時代
早く終わって 争いの日々

(武者達の殺陣が始まる。民衆は、泣き叫びながら右往左往する。
西郷とスサノオ、現代人達が下手花道から登場する。
舞台上の出演者の群舞になる。)

混声

助けて 誰か助けて 強欲な人間が 今日も戦を繰り返す
犠牲になるのは弱い人々 来る日も来る日も逃げ惑う
もう耐えられない こんな時代
早く終わって 争いの日々

(M11の後奏が続いている。
現代人達は、南北朝時代の大人、子供に先導されて下手に逃げる。
中割幕が閉まる。)

睦月
現代人達

付いてきて！
はい！

(現代人達は、南北朝時代の人々に必死に付いていく。

合戦の音が遠のいていく。

下手袖から、人々が息を切らせて中割幕の前に走り込んで来る。

西郷とスサノオはいない。)

睦月

(息を切らせて。) はあはあはあ…、ここなら安全。

如月

(息を切らせて。) みんな、無事かい？

子供達

はい！

葉月

(子供の数を数えて。) よし、みんな無事だ。

弥生

こっちも無事。

皐月

無事よ。

文月

助かった。

長月

安心した。

子ども達

お母ちゃん！

睦月

良い子だ。

子ども達

うん。

如月

怖かっただろう？

子ども達

怖かった。

葉月

もう大丈夫だよ。

子ども達

うん！

睦月

(現代人達に。) で、お前さん達は…。

日向

敵ではありません。

玉井・沖本・林・重田

信じてください！

弥生

敵に見えたら助けたりしないよ。

寛太

皆さんは、命の恩人です。

皐月

お互い様だ。

乙女　　ここは、神社ですか？

睦月　　ああ、裏側、七夕（たなばた）さんの。

現代人　七夕さん？

沖本　　ひよっとして七夕神社の事ですか！

文月・長月　　そうだよ。

沖本・林　　やっぱり、私達、小郡市の出身なんです。

女性・子供達　小郡市？

沖本　　（困って。）たぶん、今は1359年の大原合戦の時代だと思います。

一同　　大原合戦？

林　　朝廷が北と南に分かれた南北朝時代に小郡市であつた大きな合戦です。

沖本　　数万人の戦いで5400人以上が亡くなつたと言われています。

重田　　一般の人もなくなつたの？

沖本　　おそらく。

重田　　罪の無い人たちが巻き添えになつたのね。

玉井　　無念だつただろうな。

幸市　　お子さんですか？

睦月　　花、星、月。

遥　　他のお子さんは、どなたの…？

女性達　私達の子だ。

葉月　　血は繋がっていないけどね。

遥　　どういう事ですか？

弥生　　戦で親を亡くした子ども達。

臯月　　そう。今は、みんな我が子と同じ。ねえ、サヨ。

サヨ　　うん、私はお母ちゃんの子供。

葉月　　リン。

リン　　はい、ずっと一緒にいようね。（葉月に抱きつく。）

如月

雪。
いつかきつと、私がお母ちゃんに楽させる。(如月の手を取る。)

雪

文月

さくら、あやめ。

さくら

はい、お母ちゃん！

あやめ

お母ちゃん！

長月

もみじ、すみれ。

もみじ

ここにいますよ。

すみれ

安心して。

睦月

私達は子ども達から生きる力をもらっている。

如月

この子たちには、争いのない時代を生きてほしい。

葉月

シアワセな暮らしをしてほしい。

花

あたいは、大人になったらお母ちゃんみたいになりたい。

星

あたしも！

睦月

じゃ、良い相手と巡り会わなきゃね。

月

大丈夫、七夕さんをお願いすれば。

現代人

七夕さんに？

沖本

七夕神社は縁結びの神様で織姫が祀ってあります。

遥

本当に七夕伝説みたい。天の川もあつたりして…。

沖本

ありますよ！宝満川があります。

林

宝が満る川と書いて宝満川。

子供達

宝満川は、天の川！ここは、七夕の里！

星

(現代人へ。)七夕の話を聞かせようか？

現代人

お願いします。

迫3号

↓

中割幕

⇕

(M12 『七夕伝説』が入る。前奏で台詞が入る。中割幕が開く。
迫4号に、天帝と二人の侍女が立っている。)

M 1 2 『七夕伝説』

混声

昔々 天の神様に織姫という娘がおりました
その織姫は機(はた)を織るのが とてもとても上手でした
でも織姫は 毎日毎日 機織りばかりしています
天の神様は そんな姫が心配になりました
どこかに織姫に似合いの相手はいないかな
働き者の牛使いがいます
名は彦星と申します。
では 二人を逢わせる事にしよう

(上手袖から織姫が、下手袖から彦星が登場する。)

彦星

何と美しい御方だろう (織姫) 何と凛々しい御方でしょう

織姫・彦星

織姫 アナタと (織姫) 彦星 アナタに
永久の愛を誓います

天帝

二人を逢わせたのは良かったが 織姫は機織りを止めてしまった
彦星は仕事を放りだした このままではいけない

(舞台上に、**ドライアイス**が溢れてくる。照明が鮮やかに変化する。)

ドライアイス

シーラ・マーラ

天の神様は考えた

織姫と彦星の間に大きな川を作った それが天の川

織姫

彦星 彦星 どんなに泣いても聞こえない

中黒幕
↓

彦星 織姫 織姫 どんなに叫んでも届かない

織姫・彦星 もう会えないのか

シーラ・マール 二人は生きる気力を失った

天帝 織姫よ 機を織るなら彦星に逢わせてやろう

織姫 はい 一生懸命に機を織ります

天帝 彦星よ 仕事をするなら織姫に逢わせてやろう

彦星 はい 一生懸命に仕事をします

天帝 約束できるか

織姫・彦星 約束します

天帝 では 一年に一度だけ 七夕の夜に カササギの橋を渡って逢うがいい

(上手、下手からカササギ役のダンサーが登場して天の川に橋を作る。
カササギ役のダンサーが、五色の布をもって美しく舞い踊る。)

織姫・彦星 愛しい人よ 誓おう 永久の愛を

混声・コーラス 七夕の夜に 天の川が輝く

五色の短冊に願いを込める

七夕の里は恋と愛の聖地

我らの故郷は 七夕の里 アーアーアー

(12が終わる。中黒幕が下がる。遙が泣きじゃくる。)

遙 (号泣する。)

乙女 どうしたの？

遙 私も…、あの人を追いかけて死にたかった。

中黒幕 ↑
ななつ星が登場

乙女 大切な方が亡くなったのね。

遥 婚約者が…。(号泣する。)

乙女 辛いね。(遥を抱きしめる。)

遥 : 私、知らない土地に行って死ぬつもりでした。

幸市 私も同じ気持ちで駅にいました。

幸市 父さん！

秀人 (息子たちに。) ごめんよ…。父さん、馬鹿だった…。

幸市 父さん！父さん！

睦月 死んじやいけない！自分から死んじやいけない。

如月 どんなに辛い事があっても生きなきゃ！

葉月 希望を持って生きなきゃ！

一同 生きる事は、希望を持つこと。

(下手花道に、西郷とスサノオが登場する。)

スサノオ オイも、もう一度生きたか！元の体に返りたか！

西郷 方法は有る！我の後に下界に降り立つ神様がいる！

スサノオ 誰？

西郷 ニニギノミコト！アマテラス姉ちゃんの孫！

スサノオ ニニギノミコトは、何処に？

西郷 高千穂峰！「ななつ星」出番だ！

(中黒幕が上がる。眩しい光になから「ななつ星」が現れる。)

M13 『AROUND THE KYUSHU』(リプレイス)が入る。)

緞帳



混声

M13 『AROUND THE KYUSHU!』(リプレイス)

AROUND THE KYUSHU クルーズトレイン ななつ星
AROUND THE KYUSHU 新たな人生にめぐり逢う旅

西郷

目指すは!

スサノオ

高千穂峰!

一同

天孫降臨!ニニギノミコト!

(緞帳が下りる。M13が終わる。20分間の休憩に入る。)

二幕一場

〈高千穂峰〉

迫4号 中央部 ↑

緞帳 ↑

紗幕に文字

紗幕 ↑

底黒幕 ↑

紗幕・文章

天孫降臨

アマテラスオオミカミは、地上の国を正しく造るために、孫のニギノミコトを地上に遣わした。

ニギノミコトは、神々と共に高千穂の峰に降り立った。

(紗幕が上がる。照明が、会場中を照らす。)

4号迫にニギノミコトが煌びやかな衣裳で凛々しく立っている。

サルタヒコノカミ、アメノウズメ、アメノオシヒノミコト、

アマツクメノミコト、アメノコヤネ、フトダマ、イシコリドメ、

タマノオヤが颯爽と立っている。舞台には多くの神々が佇んでいる。)

M 1 4 『天孫降臨』

ニギノミコト アマテラスオオミカミの命を受け

高天原より高千穂峰に降り立つ

余の使命はこのクニを正しく造る事なり

天孫降臨 ニギノミコト

アマテラスオオミカミの命を受け

天孫降臨 ニギノミコト

高天原より高千穂峰に降り立つ

天孫降臨 ニギノミコト

余の使命はこのクニを正しく造る事なり

(間奏。美しい大きな布を使った神々の群舞になる。
転調してアップテンポの曲になる。)

混声

天孫降臨 ニニギノミコト 天孫降臨 ニニギノミコト
天孫降臨 ニニギノミコト 天孫降臨 ニニギノミコト

(M14が終わる。「ななつ星」が到着する音が入る。

下手花道から、西郷とスサノオ、現代人達が登場する。)

西郷

待たせたな！

神々

どなた？

西郷

ニニギノミコトの親戚のおじちゃんだ！

神々

ニニギノミコト様の親戚のおじちゃん！誰？

西郷

おっと！見た目が違う。(スサノオを前に出して。) 親戚のおじちゃんは

こっちだ！

神々

スサノオノミコト様！

(西郷とスサノオ、現代人達は本舞台に入る。)

西郷

ニニギ！

ニニギノミコト

は、はい。

西郷

我の事を知っているか？

ニニギノミコト

はい。

西郷

何を知っている。

ニニギノミコト

そ、それは…。

サルタヒコノカミ

高天原で一番の…。

西郷 一番の？

アメノウズメ

短気！

(神々) 気が短い！

アメノオシヒノミコト

自分勝手！

(神々) わがまま！

アマツクメノミコト

物を壊す！

(神々) ガシヤ、ガシヤ！

アメノコヤネ

神を傷つける！

(神々) 許せない！

フトダマ

自分勝手な！

(神々) 乱暴者！

イシコリドメ

ろくでなしの！

(神々) 天邪鬼！

タマノオヤ

厄介者の！

(神々) 暴れん坊！

西郷

誰がそんな事を言った！

八柱の神

神様全員！

西郷

何！

スサノオ

まあまあ、抑えて。

西郷

(唸っている。) うーん。

スサノオ

ニニギノミコト様！お願ひがあります！

スサノオ

な、何でしょうか？

ニニギノミコト

私の見た目はスサノオノミコト様ですが、中身は西郷吉之助と申します。

スサノオ・西郷

私にどうしろと？

ニニギノミコト

元に戻して！

神々

無理。失礼します…。(背中を向ける。)

西郷

失礼します！

八柱の神

待て！ニニギ、おじちゃんが怒ると…。(雷鳴が轟く。)

ニニギノミコト

私には無理です。

西郷

(低姿勢で。)そこを何とか…。あつ、三種の神器があるだろう？

サルタヒコノカミ

有りません！

アメノウズメ

残念！

ア

(神々) ごめんね、ごめんね！

アメノオシヒノミコト 行方知れず！ (神々) 何処かな？

アマツクメノミコト 搜索中！

アメノコヤネ 見つかるかな？ (神々) ない！ない！

フトダマ 見つからないよ。 (神々) 絶対にね！

イシコリドメ 諦めた方が良いかも。 (神々) 諦めて！

タマノオヤ達 だよね。と言う訳で！

神々 三種の神器は有りません！

西郷 ほお、三種の神器がない？アマテラス姉ちゃんが怒るだろうなあ。

ニニギ・八柱の神 えっ…。

西郷 アマテラス姉ちゃんが、高天原からニニギを送り出す時に…。

(西郷の一人芝居芝居が入る。) ニニギノミコトよ。

はい、アマテラスオオミカミ様。

辛い時は、この三種の神器を私だと思って、大切にしなさい。

はい、大切にいたします。アマテラスオオミカミ様。

頑張るのよ、ニニギ！

おばあちゃん！

西郷 おばあちゃんは止めて。グランドマザーとお呼び。

はい、グランドマザー。

西郷 (ニニギノミコトに。) 思い出した？

うーん。

西郷 無くしたら、アマテラス姉ちゃんの怒り爆発！アマテラス姉ちゃんのお仕置きって痛いんだよねえ。

痛い？

ニニギノミコト かなり痛い。

西郷 痛いのは嫌。

ニニギノミコト

西郷 八尺瓊勾玉(やさかにのまがたま)！

ニニギノミコト 有ります！

神々 ええ！

西郷 八咫鏡（やたのかがみ）！

ニニギノミコト 持っています！

神々 そんな！

西郷 我がアマテラス姉ちゃんに贈った草薙剣（くさなぎのつるぎ）！

ニニギノミコト 大事に保管しています！

神々 オー マイ ガッド！

ニニギノミコト（八柱の神に。）持ってきて！

八柱の神 でも！

ニニギノミコト 痛いのは嫌！

八柱の神 分かりました！

西郷 三種の神器の力をすれば、我らを元の姿に戻すことなど簡単。

そうだよね、ニニギちゃん。

ニニギノミコト …はい。

西郷・スサノオ お問い合わせ！（現代人達に。）お願いして！

現代人達 お、お願いします！

アマテラス 待った！

全ての神々 あの声は！アマテラスオオミカミ様！

西郷 ヤバイ！

（上手花道から、アマテラスオオミカミとツクヨミノミコトが登場する。）

ニニギノミコト おばあちゃん！

アマテラス おばあちゃんは止めて。グランドマザーとお呼び！

ニニギノミコト はい、グランドマザー。

アマテラス
スサノオ！勝手は許しません！

西郷
反省しました！

アマテラス
何を反省した？

西郷
我になかったのは、相手を想う心、相手の痛みを分かる心。

アマテラス
ほお。

西郷
姉ちゃん、いや、アマテラスオオミカミ様にもご迷惑をおかけしました。

アマテラス
スサノオ…。

西郷
我は、過去の我にあらず。我は、ニュースサノオノミコト！

一同
えっ？

西郷
だから、ニュースサノオノミコト！新しい私！

アマテラス
信じて良いのか、ソナタを？

西郷
はい！

アマテラス
（ツクヨミに。）どうする？

ツクヨミ
信じて宜しいかと。

アマテラス
ニニギノミコト！

ニニギノミコト
はい！

アマテラス
（八柱の神に。）三種の神器を！

ニニギノミコト
はい！あちらに！

アマテラス
（西郷を指して。）神は神に！

ツクヨミ
（スサノオを指して。）人は人に！

アマテラス・ツクヨミ
元の姿に！

（太陽と月が同時に現れて輝きだす。西郷とスサノオが光に包まれる。
スサノオと西郷の心と体が入れ替わり、元の姿に戻る。）

スサノオ

わ、我が、我に…。

西郷 オイが、オイに…。

スサノオ・西郷 元に戻った！

スサノオ (毅然と。) アマテラスオオミカミ様、心より御礼を申し上げます。

一同 マジ変わった！

スサノオ 我は、過去の我にあらず！我は、ニュースサノオノミコト！

一同 えっ？

スサノオ だから、ニュースサノオノミコト！新しい私！

アマテラス 我が弟よ！これから、どうする？

スサノオ 九州の旅を続けます！

(M15『AROUND THE KYUSHU!』(リプレイス)が入る。)

M15『AROUND THE KYUSHU!』(リプレイス)

混声 AROUND THE KYUSHU クルーズトレイン ななつ星

AROUND THE KYUSHU 新たな人生にめぐり逢う旅

(転調して一同のペアダンスになる。下手花道にガガル達が登場する。)

アマテラス 神でさえ変わる ましてや人は変われる

だから希望を持って生きよう

混声 神でさえ変わる ましてや人は変われる

だから希望を持って生きよう

希望を持って生きよう

(M15が終わる。遙が、アマテラスオオミカミの前に進み出る。)

遙

アマテラスオオミカミ様、人間は、何故、悩み、苦しい思いをしてまで生きなければならぬのですか？

アマテラス

命ある者の宿命だから。

現代人

命ある者の宿命…。

秀人

アマテラスオオミカミ様、弟の病氣は治りますか？

アマテラス

力の限りに尽くすのだ、少しでも後悔を減らせるように。

秀人・賢人

少しでも後悔を減らせるように…。

アマテラス

一つの後悔もせずに命を終える者はいない。

ツクヨミ

本当は、違う生き方をしたかった。

サルタヒコノカミ

違う仕事をしたかった。

アメノウズメ

あの場所に行きたかった。

アメノオシヒノミコト

あの人に会いたかった。

アマツクメノミコト

あの人に謝りたかった。

アメノコヤネ

あの人を愛したかった。

フトダマ

もっと頑張ればよかった。

イシコリドメ

もっと優しくすればよかった。

タマノオヤ達

もっと勇気を出せばよかった。

スサノオ・神々

もっと生きたかった。

アマテラス

運命を変える力は、己の中にある。

秀人・賢人

僕達の中に…。

アメルダ

アマテラスオオミカミ様、何故、人は生きるのですか？

アマテラス

答えを知りたければ、生きる事を諦めるな。

スサノオ

アマテラス姉ちゃん、この者達と旅を続けたい。

アマテラス

行く先は？

スサノオ

(西郷を指して。) 西郷吉之助が生き延びた先の時代。

アマテラス

幕末ですね。

紗幕 ↓
底黒幕 ↓

西郷 幕末…、江戸幕府は倒れたのですか？オイは、どうなるのでござるか？

アマテラス 自分で確かめなさい。

西郷 はい。

スサノオ 旅を続けるぞ！

現代人 はい！

スサノオ 目指すは！

現代人 幕末！

ニニギノミコト 良き旅を！

神々 良き旅を！

（「ななつ星」が出発する効果音が入る。暗転。

紗幕と底黒幕が下りる。）

〈紗幕前〉

(M16『大変だ!』が入る。

下手花道から、反国王派のガガル達が本舞台に踊りながら移動する。)

M16 『大変だ!』

混声

大変だ とんでもない所に来ちゃった

大変だ 神様を目撃しちゃった

どうしよう

泣きそう

吐きそう

気絶しそう

どうしよう

逃げよう

すばやく

今すぐに

(「ななつ星」の警笛が聞こえる。)

ガガル達

「ななつ星」だ!

ガガル

急げ! 乗り遅れるな!

一同

へい! 合点だ!

(M16が終わる。ガガル達は、上手へ急いで走っていく。)

(風鈴が入る。M17『通りゃんせ』が入る

三場

〈幕末・太宰府天満宮〉

太宰府天満宮 本殿セット

花道から、坂本龍馬、高杉晋作、野村望東尼が太宰府天満宮の近所に
住む子供達の手を繋いで登場する。
子供のイネ、サヨ、ミチ、ウメ、ヨシ、マツ、源太、六助がいる。
子供達が、A・Bに分かれて歌う。）

M 17 『通りゃんせ』（ア・カペラ）

子ども A 通りゃんせ 通りゃんせ ここはどここの 細道じゃ

子ども B 天神様の細道じゃ

子ども A ちよつと通して くだしやんせ

子ども B 御用の無いもの 通しやせぬ

子ども A この子の七つのお祝いに お札を納めにまいります

子ども B 行きはよいよい 帰りはこわい こわいながらも

子ども A・B 通りゃんせ 通りゃんせ

子供台詞 着いたよ、太宰府天満宮！

（M 18 『天神様』が入る。紗幕が上がる。）

太宰府天満宮の境内に、幕末の様相の老若男女が溢れている。

坂本龍馬、高杉晋作、野村望東尼と子供達は本舞台に入る。）

M 18 『天神様』

混声 太宰府天満宮には学問の神様いらっしやる

天神様 その方こそ菅原道真公

太宰府天満宮には厄除けの神様いらっしやる

天神様 その方こそ菅原道真公

天神様は この時代を どうご覧になっているのだろうか

人を 社会を 国を 世界を どうご覧になっているのだろうか

太宰府天満宮には真心の神様いらっしゃる

天神様 その方こそ菅原道真公 菅原道真公

(M18が終わる。境内にいる人々の。パントマイムの芝居になる。

龍馬と晋作、望東尼の芝居が入る。)

龍馬さん。

何だい、晋作。

西郷さんは、本当に来るかの？

あの方は約束を守るお人ぜよ。

私も、そう思います。

西郷さんは、望東尼様からも信頼が厚いき。

勤王の志士は高い志をお持ちの方ばかりですから。

勤王の志士も望東尼様に助けられた者は多いぜよ。

僕も望東尼様の平尾山荘に匿っていたいたき。

国家の大義を果たすには支援と協力が必要です。

(咳き込む。)ゴホゴホ…。

(晋作の背中をさすり。)お休みなっていた方が良かったのでは…。

西郷さんをお迎えしなければ、僕の面目が立ちませんき。

律儀なお方。

律儀で豪快な男だから、晋作の下に身分を越えた奇兵隊ができたぜよ。

(上手花道から、西郷とスサノオ、現代人達が登場する。晋作が気付く。)

晋作
龍馬
晋作
龍馬
望東尼
晋作
望東尼
龍馬
晋作
望東尼
龍馬

晋作

西郷さんだ！（駆け出す。）西郷さん！

（晋作は西郷との再会を喜ぶが、時間移動している西郷にとって、晋作と龍馬は見知らぬ男である。西郷は、月照を通じて望東尼との面識はある。）

晋作

西郷さん、お待ちしておりました！

西郷

あ、は、はあ…。

龍馬

西郷さん、ご無沙汰しております。

西郷

…あ、は、はあ。

望東尼

お久しぶりでございます。

西郷

ぼ、望東尼様！（現代人に。）知ってる！野村望東尼様！

望東尼

（笑って。）昨年冬に、平尾山荘でお目にかかって以来ですね。

晋作

あの時に、西郷さんから伺った国家の進むべき道の話は感銘しましたき。

西郷

はあ。

望東尼

来月、京都の清水寺で月照様の七回忌が催されると聞きました。

西郷

月照どんの七回忌…、あの日から七年。オイは三十七歳じゃ。

龍馬

西郷さん、支度は整っておるぜよ。

西郷

支度？

晋作

明日は、延寿王院で倒幕に向けての話し合いですき。

望東尼

三条実美様をはじめ五卿の皆様。勤王の志士は、土佐藩の中岡慎太郎殿、

佐賀藩の江藤新平殿、薩摩藩の村田新八殿、長州藩の伊藤博文殿、

桂小五郎殿が話し合いに参加なさいます。

龍馬

それから、西郷さん、あの話じゃが…。

西郷

あの話？

龍馬

薩摩と長州の同盟の話ぜよ。年明けの1月に京都でやろうと考えちよる。

西郷

薩摩の代表は西郷さん、長州は桂小五郎に任せようと思っぜよ。

晋作

薩長同盟…。

西郷

薩摩と長州が手を組めば倒幕が一気に進む。(寛太たちを見て西郷に。)

龍馬

お連れですか？

龍馬

じゃっど。オイが仲間でごわす。

現代人

坂本龍馬ぜよ。

龍馬

ご本人？

晋作

当たり前よ。

現代人

僕は、高杉晋作であります。

晋作

本当に？

望東尼

はあ？

現代人

野村望東尼と申します。

龍馬

素敵。

玉井・沖本・林・重田

西郷さんの仲間だけあって、ハイカラな恰好ぜよ。何処の方じゃ！

龍馬達

JR九州です！

アメルダ

はあ？

龍馬達

パルジア王国。

スサノオ

何？

龍馬達

スサノオノミコトである！

晋作

(考え込んで。)何のことやら？

望東尼

(笑って。)おもしろきこともなき世をおもしろく！

アルメダ

すみなすものは心なりけり。

晋作

どういう意味ですか？

晋作

世の中を面白くないと考えるのも、自分で面白い世の中にするのも、結局は自分の心、自分の考え方ひとつで決まる。僕は、そう考えるき。

アメルダ
一同 …おもしろきこともなき世をおもしろく。
すみなすものは心なりけり！

(M19『この世を面白く！』が入る。
龍馬のソロから始まるが、次第に混声を重ねていき、最終的には
舞台上の大勢の人々の混声合唱と群舞になる。)

M19『この世を面白く！』

龍馬 この国で生まれた

晋作 この国で育った

望東尼 この国で巡り合えた

三人 今 時代が動く 今 時代を変えよう

晋作 面白きこともなき世をおもしろく

望東尼 すみなすものは心なりけり

与えられた命だから精一杯に生きていく

与えられた時間だから夢一杯に駆け抜ける

龍馬・台詞 日本を今一度せんたくいたし申候

現代人・西郷・スサノオ 面白きこともなき世をおもしろく

すみなすものは心なりけり

与えられた命だから精一杯に生きていく

与えられた時間だから夢一杯に駆け抜ける

面白きこともなき世をおもしろく

すみなすものは心なりけり

混声

与えられた命だから精一杯に生きていく
与えられた時間だから夢一杯に駆け抜ける 駆け抜ける 駆け抜ける

(M19が終わる。厳かな音楽が入る。照明が舞台を彩る。

出演者は、上手袖、下手袖に退場する。

スサノオと西郷、現代人だけが残る。菅原道真公の声が入る。)

道真公・録音

スサノオノミコト様、お越しを賜りまして光栄でございます。

スサノオ

ああ、久し振りだな。

西郷

(スサノオに。) どなた様でござるか？

スサノオ

もちろん、この神様だ！

(効果音が入る。本殿の中から、菅原道真公が登場する。)

玉井

菅原道真様だ！

沖本・林・重田

天神様だ！

道真公

ようこそお越しくださいました。

スサノオ

良い所だ。パワー・スポットだ！

道真公

有り難いお言葉でございます。

アメルダ

(寛太に。) どなた？

寛太

学問の神様。

道真公

外国の御方か？

アメルダ

パルジア王国から参りました。

道真公

それは遠い所から。

寛太

王女様でございます。

道真公

品がある。

アメルダ
ここは、とても心が落ち着く場所です。穏やかな気持ちになります。

道真公
ここには世界中から一年では八百万人がお越しくださいさる。

一同
八百万人！

スサノオ
八百万の神と同じ数。

道真公
八百万人は、私に願いを祈られる。私は願いを聞き入れる。そして、今度は私から八百万人に語り掛ける。

一同
何を？

道真公
世界が平和であるように。世の中の一人ひとりが、自分の為だけでなく

世のために、人のために尽くしてくださいさるように。

遥
世のために人のために…。

道真公
ほとんどの人の命は百年も続かない。だが、世のために、人のために

尽くした人の命は人々の心に永遠に生き続ける。

遥
永遠に生き続ける…。

(M20『アナタの明日』が入る。)

M20 『アナタの明日』

遥
私は不幸な人生だと考えていた。世の中から消えようとしていた

でも私にも出来ることがあるかも

かならず有る

アナタにしかできない事が

人生は各駅停車 疲れたら休めばいい

心が傷ついたら 時計を外して旅に出よう

生きる希望を無くしていた 世の中から消えようとしていた

でも諦めるのには早すぎるかも

玉井・沖本・林・重田

幸市

迫3号 ↑ (民衆が乗る)

道真公

一同

混声

人生はこれから

諦めずに乗り越えていこう

人生は各駅停車 疲れたら休めばいい

心が傷ついたら 時計を外して旅に出よう

(間奏。スサノオと西郷、道真公の会話が入る。)

西郷

スサノオ

西郷

道真公

西郷

(泣いている。) オイは、こん国のために生きる!

西郷なら出来る!

はい!

私もお見守りいたそう。

道真様!

(再び歌になる。)

道真公

混声

名もなき花はない (西郷) 全ての花に名前がある

名もなき人はいない (西郷・遥・幸市) 全ての人に名前がある

明日への扉は アナタが開こう

(M20が終わる。)

迫3号 ↓

道真公

スサノオ

道真公

一同

スサノオ

スサノオノミコト様、お目に掛きたい人物達がおります。

誰だ?

紹介状でございます。

紹介状?

天神様からか?

紗幕 ↓
底黒幕 ↓

道真公

スサノオ

道真公

スサノオ

一同

スサノオ

道真公

スサノオ

一同

スサノオ

相手は人間ですから、太宰府天満宮宮司の名前で出しております。もつともだ。で、相手は？

(スサノオに耳打ちする。)

面白そうだ。

誰！知りたい！

(大笑いして。) 天満大自在天神！菅原道真よ！世話になった！

どうぞ、良き旅を！

おお！旅を続けよう！

行先は！

明治時代の東京だ！

(照明が消えていく。紗幕と底黒幕が下りる。)

(M21『良い旅だ！』が入る。)

上手花道から、ガガル達が温泉浴衣を着て登場する。)

四場

〈紗幕前〉

温泉地の写真が投影される

M 2 1 『良い旅だ!』

混声

良い旅だ とつても良い所に来たもんだ
良い旅だ 温泉を楽しんじまった
最高 湯布院 嬉野 別府温泉 たまりません
黒川 二日市 指宿 霧島 温泉最高

(M 2 1 が終わる。芝居が入る。)

ベラ 嬉野温泉は美人の湯って言うから…。
メラ 美人になったやろ。
ベラ はい。

ロイド 別府温泉は地獄じゃない。
ロザ 極楽、極楽。

ルク 黒川温泉は温泉手形が良か。
ミゼ また来(こ)うごた。

ビガー 朝日を見ながら入る宮崎の青島温泉は。
ハンナ 気持ちいいっちゃわく。

ガガル 霧島温泉は、日本で最初の国立公園じゃつで、最高じゃ!
一同 じゃつど、じゃつど!

(「ななつ星」の警笛が聞こえる。)

ガガル達

ガガル

一同

ガガル・一同

「ななつ星」だ！

急げ！乗り遅れるな！

へい！合点だ！

ハックション！湯冷めした。

(ガガル達は、上手へ急いで走っていく。)

五場

〈私立伝染病研究所〉

研究所セット（パネル・机・椅子）
桜の立ち木

紗幕 ↑

底黒幕 ↑

紗幕・文章

（紗幕に文章が写る。）

明治時代、日本が世界に誇る偉大な医師がいた。

熊本県の小国町で生まれ、近代医学の父と呼ばれる男、
北里柴三郎。

門下生は、尊敬と親しみを込めて
ドンネル先生（雷親父）と呼んだ。

（M22『三人の偉人』が賑やかに入ってくる。紗幕と底黒幕が上がる。
舞台上には、白衣姿の三人の学者・志賀潔、野口英世、石神亨、
助手の飯田百代、酒井絹、奈良邦江、椎葉敬子、榊原奈美、太田伸子、
諸岡明代が忙しく働いている。）

M22 『三人の偉人』

混声

北里柴三郎先生の伝染病研究所は忙しい

朝から晩まででてこ舞い

だけど医学の道は 人の道 人生をかける道

北里柴三郎先生はドンネル先生と呼ばれてる

人一倍の情熱家

だけどドンネル先生は 慈悲深く 愛と正義の男

北里柴三郎先生の口癖は終始一貫 終始一貫

真面目で几帳面な人柄

だけどドンネル先生は 義理堅く 無欲で誠実な人

(間奏。下手の扉から、白衣を着た北里柴三郎(44歳)が登場する。)

柴三郎 志賀君！

志賀 はい！

柴三郎 この実験の結果だが、終始一貫、良くできている。

志賀 有り難うございます。

柴三郎 野口君！

野口 はい！

柴三郎 論文は完璧だ。終始一貫、頑張りたまえ！

野口 はい、頑張ります！

柴三郎 皆さん、終始一貫、務めを果たしましょう！

一同 はい！終始一貫、頑張ります！

(柴三郎は、下手の扉の中に入っていく。再び歌になる。)

混声

ドンネル先生 愛すべき雷親父 ドンネル先生 素晴らしき雷親父
ドンネル先生 愛すべき雷親父 ドンネル先生 素晴らしき雷親父

(間奏。)

下手花道から、福沢諭吉(62歳)と高松凌雲(60歳)が登場する。
福沢諭吉は英字新聞を持って、高松凌雲は菓子折りを持っている。)

北里先生は、いらつしやるかな？

福沢先生！高松先生！

今、お呼びいたします。

研究中であれば結構、邪魔したくない。

諭吉
一同
志賀
凌雲

志賀
先生方がお見えになったら、必ず伝えるようにと言付かっております。
しばらくお待ちください。

(志賀は、下手の扉をノックして中に入って行く。再び歌になる。)

混声

福沢諭吉先生は北里先生の大恩人

研究所の土地も福沢先生がくださった

熊本生まれの北里先生 大分生まれの福沢先生

そして福岡生まれの高松先生

九州男児の友情が日本の医学を高めいく

九州人の志が世界を舞台に飛躍する

九州男児の友情が日本の明日を拓きゆく

九州人の志が世界を舞台に駆け巡る

世界を舞台に駆け巡る

(M22が終わる。)

野口君、いつものだ。

有り難うございます。福沢先生がくださる英字新聞を読むのが、とても

楽しみです。

英語は、しっかりと勉強しなさい。これからの世界は英語が主流だ。

Do you understand?

Yes!

福沢先生の時事新報が掲載なさっている天気予報は助かります。

晴れ、雨、曇りが太陽、雨、雲の絵で描いてあるので分かりやすいです。

あれは、評判がいいんだよ。

諭吉

飯田

石神

野口

諭吉

野口

諭吉

凌雲 (奈良に菓子折りを渡す。) これ、皆さんで。

奈良 いつもお気遣いを賜りまして、有り難うございます。

酒井 わぁ！これ、森永西洋菓子のキャラメルですね！

榊原・椎葉 本当だ！

太田・諸岡 嬉しい！

飯田 大声出して、はしたないわよ。

酒井 これ大評判なんです！甘くてとろけるようだって…。

榊原・椎葉・太田・諸岡

飯田 甘くとろけちゃうんです♡

酒井・榊原・椎葉・太田・諸岡

凌雲 甘くとろけちゃうんです！あつ、御免あそばせ！おーほほほ…！

飯田 明治も三十年たって、ようやく西洋菓子を作れる工場が出てきた。

福沢 これからが楽しみですね。

（下手の扉から、柴三郎が飛び出してくる。）

柴三郎 福沢先生！高松先生！

諭吉 突然に申し訳ない。

柴三郎 大歓迎です。

凌雲 元氣そうで何よりだ。

柴三郎 元氣です！

一同 終始一貫！

諭吉 君に会いたいという方々がいらっしやるんだ。

柴三郎 どなたですか？

凌雲 太宰府天満宮からのご紹介だ。

柴三郎 太宰府天満宮から。それは、大切なお客様だ。

諭吉

医学に詳しい方、鉄道に詳しい方。

凌雲

外国の王女様に、神様と名乗る方。

諭吉・凌雲

西郷さんのそっくりさんもいらっしやる。

女性助手

西郷さんのそっくりさん？

柴三郎

それは楽しみだ。

榊原

お連れしました。

諭吉

お入りください！

西郷達

はい！

(下手花道から、トラベラーが登場する。寛太が柴三郎に駆け寄る。)

寛太

五十嵐寛太と申します。私は、北里先生と高松先生に憧れて医師になりました。お二人にお会いできて嬉しくて…。西郷さん、嬉しいです！

柴三郎

(西郷を見て。)西郷さん！

諭吉

似ているだろう。私もハツとしたよ。

柴三郎

福沢先生は、西郷さんを支持されていましたからね。

諭吉

西南戦争は明治政府が間違っていた。日本は、西郷隆盛という偉大な指導者を失った。あの方が生きていらっしやったら、日本は…。

西郷

西郷さんに、何が！

スサノオ

話さずとも良い！

諭吉・柴三郎・凌雲

歌舞伎の方ですか？

スサノオ

スサノオノミコトである。三人の事は、天満大自在天神から聞いておる。

諭吉・柴三郎

(顔を見合わせて。)天神様から？

スサノオ

さて、北里柴三郎とは？(飯田を指す。)

飯田

日本の細菌学の父であり、ペスト菌、破傷風の治療法を発見し、世界の医学の発展に貢献する。

酒井 時代が許していたら、第一回目のノーベル賞を受賞していた御方。

スサノオ 高松凌雲とは？（奈良を指す。）

奈良 医師であり、日本の赤十字運動の先駆者。

椎葉 現在の福岡県小郡市出身。

スサノオ 福沢諭吉とは？（榊原を指す。）

榊原 啓蒙思想家、教育者。坂本龍馬より一歳若く、高杉晋作の五歳年上。

太田 お作りになった言葉も多く、経済、文明開化、動物園、演説があります。

諸岡 自由という言葉を広めたのも福沢諭吉先生です。

志賀 お書きになった書籍も沢山あります。

野口 たとえば、学問のすゝめ。

石神 天は人の上に人を造らず人の下に人を造らずと云えり。

志賀 意味は、人は生まれながらにして平等である、と言われている。

野口 だが、世の中には賢い人、愚かな人、お金持ち、そうじゃない人が

いるのも現実だ。

では、その違いは何故できるのであろう？

それは、学問に励み。

物事をよく知る事が大切だ。

本来は、そういう意味です。

なるほど。

生まれながらは平等…、学問で差が付く？やっぱ綺麗事よ！

だったら、学問したくても学問できない環境の人は、どうするの？

学問できない環境の人とは、どういう人だね？

それは…。

私は、身分差別が激しい中で生きてきた。北里先生も高松先生も苦しい

思いや悔しい体験を数多くなさってきた。

でも、私達は不幸だとは思わなかった。

柴三郎

諭吉

遥

諭吉

遥

現代人

門下生・助手

野口

志賀

石神

野口

志賀

石神

野口

志賀

諸岡

太田

榊原

スサノオ

椎葉

奈良

スサノオ

中黒幕



凌雲 何事も乗り越えられると信じ、全力で乗り越えてきた。

諭吉 苦しいのは自分だけじゃない。

柴三郎 悲しいのは自分だけじゃない。

凌雲 不満を言っても始まらない。

諭吉 愚痴を言っても解決しない。

柴三郎 本気で生きてみなさい。

凌雲 我武者羅に生きてみなさい。

諭吉 その姿を、誰かが見てる。

柴三郎 誰かが気付く。

凌雲 誰かが助けてくれる。

諭吉 人と人の繋がりととは、そういうものだ。

柴三郎 同じ時代を生きるとは、そういう事。

凌雲 そして、受けた恩は決して忘れない事。

諭吉 人生は旅だ。

遥 人生は、旅。

柴三郎 目的地に辿り着くまで諦めてはいけない。

凌雲 宜しいかな？

一同 みなさん。

遥 はい…。

寛太 (台詞からア・カペラで。) 九州男児の友情が、日本の医学を高めいく

乙女 九州人の志が世界を舞台に (寛太・乙女) 飛躍する

混声 九州男児の友情が (乙女) 友情 (混声) 日本の明日を拓きゆく

混声 九州人の志が (乙女) 志

混声 世界を舞台に駆け巡る 世界を舞台に駆け巡る

(「ななつ星」の警笛で中黒幕が下りる。タイムスリップの効果音が入る。)

六場

〈中黒幕前〉

(西郷とスサノオ、現代人は中黒幕の前に出る。)

寛太

北里先生に会えた。

アメルダ

寛太が目標とする方ね。

寛太

私の原点です。

アメルダ

原点か…。私の原点って、何だろう？

沖本

王女様って大変ですよね。

林

自由じゃないし。

重田

将来も決まってるし。

玉井

好きな人と結婚もできないかも。

アメルダ

私の宿命です。九州に来て良かった。皆様に会えて感謝しています。

現代人

こちらこそ。

幸市

人生には不思議な事がありますね。

賢人

僕、皆さんの事を忘れない。だから…。

乙女

どうしたの？

賢人

…僕の事も忘れないで、僕が死んでも僕を忘れないでください！

秀人

(号泣して。) 馬鹿な事を言うな！賢人は生きる！病気は治る！

賢人

お兄ちゃん！(泣きじゃくる。) 生きたい！生きたいよ！

秀人

大丈夫、絶対に病気は治る。

賢人

お兄ちゃん、死ぬのが怖いよ！

秀人

怖くない！賢人が死ぬ時は、お兄ちゃんも死ぬから…。ずっと一緒に

幸市

いるから！

幸市

ごめんな、ごめんな…。頼りない父親で、ごめんな。

(三人は、親子で身を寄せ合って泣いている。遙が涙ぐみながら近寄る。)

遙

寛太

幸市

寛太

賢人

寛太

幸市

日向

玉井

沖本

林

重田

乙女

賢人君、一緒に生きよう！私、人生をやり直す！だから、賢人君も…でも、ごめんなさい…、私、賢人君のために何もできない…。(泣く。)

私に任せてください！

お言葉は有り難いです。でも、とても費用を…。

賢人君、元気になったら、どういう将来を送りたい？

誰かを救いたいです！困っている人を助けたい。

良く言った！さすが、九州男児！費用はいらない。

でも！

そうだ！無事に現代に帰ったら、募金活動しよう！

良いですね！

そうしよう！

私、街頭に立ちます！

私も立つ！

(寛太に。) 私も手伝わせて。

アマテラス

スサノオ

アマテラス

スサノオ

スサノオノミコト、高天原に戻るが良い。

良いのですか？

禊(みそぎ)は終わった。待っていますよ、高天原で。

はい！アマテラスオオミカミ様！

(スサノオが、下手花道に声を掛ける。)

スサノオ

我は高天原に戻る！ソナタ達は、各自の時代に帰されるであろう。だが、その前に片づける事がある。出て来い！お笑い集団！

(ガガル達が、スサノオに操られるように登場する。)

スサノオ

我らを付けてきた目的を述べよ。

ガガル

アメルダ王女を連れ去るため。

寛太

反国王派だな。

ガガル

正しくは、元反国王派。

現代人

元？

ガガル

時空を超えた九州の旅が、我らに変化を起こした。

ベナ

九州の自然が美しかった。

メラ

パルジア王国の自然を争いで壊してはいけなさと考えた。

ロイド

九州人の優しさを学んだ。

ロザ

パルジア国民の優しさを思いだした。

ルク

九州の歴史を学べた。

ミゼ

パルジア王国の平和な歴史を守ろうと考えた。

ビガー

アメルダ王女の素晴らしさを知った。

ハンナ

アメルダ王女こそパルジア国王の継承者だと確信した。

ガガル

我らは、真実を学んだ。ブラボー、九州！

一味

ブラボー、九州！

ガガル

(アメルダの前に立つ。) 王女様、これまでの無礼をお許しください。

アメルダ

一緒にパルジア王国に帰りましょう。

ガガル達

はい、アメルダ王女様！

(乙女が、寛太に声を掛ける。)

乙女

パルジア王国に帰るの？

寛太

ああ。

乙女 楽しかったわ。

寛太 私も。学生時代を思い出した。

乙女 あの頃は、言い争いばかりしていた。

寛太 若かった。

乙女 幼かった。

寛太 …三十年前、失ってから気付いた。

乙女 えっ？

寛太 青春の宝物。

乙女 どういう事？

寛太 何でもない。中年親父の戯言(たわごと)さ。

乙女 …お元気で。

寛太 君も…。

乙女 二度と会えないかもね…。

寛太 一つだけ言わせて。

乙女 何？

寛太 君は美しい。昔も、今も。

乙女 貴方は、昔よりも何倍も素敵よ。

寛太 さようなら…。

乙女 …さようなら。

(寛太と乙女は、お互いに背中を向ける。スサノオが、西郷に近づく。)

スサノオ 西郷、過去は変える事は出来ぬ。だが、未来はいくらでも変えられる。

西郷 未来はいくらでも変えられる…。

スサノオ それに、お主と月照は、再び会える。

西郷 どういう事でごわすか？

スサノオ 我が姉・アマテラスは天から照らすと書く。我が兄・ツクヨミは

月から読むと書く。ツクヨミの月、アマテラスの照らす。合すと？

西郷 月、照らす、月照…、月照！では、月照どんは、神様の…。

スサノオ さあな？高天原に帰ったら、我が姉兄に尋ねてみようぞ。はっははは！

西郷 (快活に。) はい、スサノオノミコト様！

スサノオ 西郷、数多(あまた)の試練があるうとも怯(ひる)むことなかれ！

天から授かりし宿命を背負い、過酷な運命に立ち向かい、天が君に与えた使命を果たしたまえ！

西郷 はい！我は天を敬い、人を愛し、生涯を世のために、人のために捧げ

申す！天を敬う、敬天！

一同 敬天！

西郷 人を愛す、愛人！

一同 愛人！

西郷 敬天愛人！

一同 敬天愛人！

(スサノオノミコトと西郷は、力強い握手を交わす。)

スサノオ 「ななつ星 in 九州」！出発せよ！

(上手袖から、「ななつ星 in 九州」が登場する。)

クルー達 はい！「ななつ星 in 九州」！出発、進行！

スサノオ 西郷！皆の衆、達者で暮らせよ！

中黒幕 ↑

ななつ星が登場(上手袖)

(タイムスリップが起こる。中黒幕が上がる。)

七場

〈高天原・神々の世界〉

迫4号 ↑
迫3号 ↑

底黒幕 ↓

(M23 『高天原の神々』が入る。
迫4号に、アマテラスオオミカミとツクヨミノミコトが立っている。
メイン歌唱の三人の神が迫3号にたっている。
舞台上には、高天原の神々が溢れている。
下手花道から、スサノオが登場する。)

M23 『高天原の神々』

三人の神

アー アー アー アー

高天原から神は見守る

高天原から神は伝える

過去は変わらない だが未来は変わる

宿命は変わらない だが運命は変わる

希望を捨てるな 志を忘れるな

神々

スサノオノミコト あの間人達は どうなる

スサノオ

アマテラスオオミカミがご存じ

神々

アマテラスオオミカミ どうなるのですか

アマテラス

知りたいか

神々

知りたいです

アマテラス

彼らは運命を変えた

三貴子

未来を輝かせた

神々

どんな風に

三貴子

こんな風に

(底黒幕が下りる。)

(バレエダンサーが登場して、90秒のソロダンスを披露する。)

その後、M24『九州浪漫』が入る。

上手花道、下手花道から、花の衣裳を着たダンサーが登場して群舞になる。やがて、着飾った紳士、淑女が登場して群舞になる。中割幕が開くと、**大階段に王位継承したアメルダが立っている。**

M24 『九州浪漫』

アメルダ

私は学んだ 運命は変えられる

心に勇気を 未来に希望を 世界に夢と安らぎを

私はそれを 九州の旅で学んだ

(祝福の鐘が鳴る。)

以下の芝居が、出演者の盛大な拍手と共に順番に行われる。)

- ① 上手から、新郎の寛太と新婦の乙女が登場する。
- ② 下手から、新郎の幸市と新婦の遥が登場する。
- ③ 二組の新郎が新婦に指輪を嵌める。
- ④ 花道から、賢人が「お兄ちゃん！」と叫びながら秀人に抱き付く。
- ⑤ 秀人が「賢人！」と呼びかけながら抱きしめる。
- ⑥ 幸市と遥が賢人と秀人を抱き寄せる。
- ⑦ 南城家族が、寛太と乙女に礼を言う。
- ⑧ 南城家族と寛太と乙女がアメルダに向かってお辞儀をする。
- ⑨ 大階段に神々と九州の偉人たちが登場する。
- ⑩ 舞台の各所から七色の衣裳を着た人々が登場する。

紙吹雪 ↓

キャノン砲

緞帳 ↓

福岡県 (黄色)

鹿児島県 (赤色)

佐賀県 (紫色)

長崎県 (橙色)

大分県 (青色)

熊本県 (緑色)

宮崎県 (水色)

混声

今 新たな歴史が始まる

ここ九州の地で始まる

私達を遮るものは もう何もない
妙なる縁が絆を繋いだ

同じ時代を生きる奇跡の中で

アナタと出会えた喜び

それが九州を一つの大きな故郷にする

同じ色の土を踏みしめ 共に生きていく

かけがえない未来を共に築いていこう

九州浪漫 心は一つ 九州浪漫 九州は一つ

混声

今 新たな歴史が始まる ここ九州の地で始まる

私達を遮るものは もう何もない 妙なる縁が絆を繋いだ

同じ時代を生きる奇跡の中で アナタと出会えた喜び

それが九州を一つの大きな故郷にする

同じ色の土を踏みしめ 共に生きていく

九州浪漫 心は一つ 九州浪漫 九州は一つ

九州浪漫 心は一つ 九州浪漫 九州は一つ

この雄大な故郷を愛し

共に 共に 共に生きてゆこう

アー アー アー アー

(紙吹雪が舞い飛ぶ。特殊効果のキャノン砲テープ打ちが使われる。

出演者による三方礼が行われる。緞帳が降りる。幕。)